

科目名	社会教育演習	
担当者	岩橋 恵子 / IWAHASHI, Keiko	
科目情報	人間文化<関連> / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
	社会教育主事資格科目 / 選択必修	
科目概要	授業内容	持続可能な社会づくりにおける社会教育の役割
	到達目標	持続可能な社会づくりとそのための教育（ESD）の意味と意義を理解する。 地域の社会教育実践を持続可能な社会づくりの視点から理解し、自らの関わり方を考えることができる。
授業計画	(1) 持続可能な社会と持続可能な開発のための教育（ESD） (2) ESDにみる新しい教育論 (3) 環境教育とESD (4) 学校教育とESD (5) 地域の教育力とESD (6) 観光とESD (7) 芸術文化とESD (8) ESDの人材育成 (9) 海外におけるESD① (10) 海外におけるESD② (11) ESDの10年の調査研究① (12) ESDの10年の調査研究② (13) ESD実践の現地調査研修① (14) ESD実践の現地調査研修② (15) まとめ * 授業展開は入れ替わることがあります。	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・取り上げたテーマ・内容について、授業中に紹介する資料・文献・論文などで理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】『持続可能な開発のための教育（ESD）をつくるー地域でひらく未来の教育ー』ミネルヴァ書房 2011年。その他、プリントを適宜配布する。 【参】持続可能な開発のための教育10年推進会議編『希望への学びあい』2009年 その他、授業中に紹介する。	
成績評価方法と基準	<基準>現代社会における次世代育成課題の基本理解、ならびに公民館実践の基本的視点の獲得が達成されれば、合格。 <方法>文献資料を考察したレポート報告30%、調査報告レポート30% 終了レポート 40%	
備考		